

日野市教育委員会の教育目標・基本方針・主な推進施策

平成19年3月27日 日野市教育委員会
※は新事業

教育目標	キーワード(理念)	基本方針	主な推進施策	平成19年度主な事業名
ひらこう世界へ	地球	【国際社会に生きる日本人の育成と地域に根ざした教育の推進】 国際化が進む今日、広く国際社会に目を向け、国際平和に貢献できる人間の育成とその土台となる教育が求められている。 そのため、日本人としての自覚を深め、国や地域に跨る跨越を育むとともに、多様な文化に対する理解を図り国際理解教育を推進する。	学校における英語活動を支援する。 ・食の大切さ、楽しさがわかる教育を推進する。 ・日本の文化や伝統を大切にした教育を推進する。 ・地域社会との交流や地域の自然や文化等を生かせるよう授業工夫・改善する。 ・生涯学習社会を視野に入れ、学校週5日制の趣旨が十分に生かせるよう、地域における児童・生徒の活動を支援する。	※ 学校教育基本構想の作成(学) ・外国人英語指導補助員の派遣(学) ※ 英語活動カリキュラム作成 ・中学生による国内留学ブリティッシュヒルズ(学) ・食育の推進(学) ・給食を通して食の作法学習(学) ・日野の郷土教育推進研究・普及(七) ・地域離場体験(学) ・環境に配慮した取組み(ひのっ子エコアクション)(庶・学)
のびようともに	視野を地球全体に広げ、地球規模で考え行動する	【「人」として生きる人権教育と心の教育の推進】 多様な人々が共に暮らす日野市にあって、全ての大人や子どもが人権尊重の理念を正しく理解するとともに、他を思いやり、社会生活のルールを身につけ、共に生きようとする精神を育むことが求められる。 そのため、人権教育及び心の教育を充実するとともに、様々な人々との交流活動を推進する。	学校の教育活動全体を通して人種・民族・国籍・性別等あらゆる偏見や差別をなさず人権教育を徹底する。 ・いじめ防止に向けた取り組みの教育課程への位置づけ ・学校・家庭・地域社会との連携による開かれた道徳教育を推進する。 特別支援教育の充実を図る。	・人権教育理解推進委員会(学) ※ いじめ撲滅強化月間を定め、啓発活動を実施する(学) ・道徳授業地区公開講座(学) ※ 特別支援教育充実(巡回相談・専門委員会、検討委員会)(学) ・特別支援教育指導補助員の配置(学) ・特別支援教育の市民啓発研修会 ・特別支援教育コーディネータ研修の充実(学) ・就学相談委員会による適正就学の充実(学) ・スクールカウンセラーカー・中全校配置・小学校への拡充(学) ・幼稚園に保育カウンセラー配置(学) ※ 心障害級の開設(日野八小)(学) ・日野市立教育センターの相談機能の充実(七) ・適応指導教室の充実・指導内容の充実(七) ・スケーリングサポートネットワーク(学校不適応対策事業)(学) ・不登校児童・生徒対象のe-Learning実施(七・室) ※ 適応指導教室・教育相談のICT環境整備(七) ・教員研修の充実・e-Learning研修実施(学・七・室) ・授業改善の推進・授業改善推進校(学・室) ・授業力向上を目指し3年次研修及び4年次研修の実施(学・七) ・着手順員の育成の中心となる授業力向上リーダー研修(学) ・研究奨励事業(学・七・室) ※ 中学校全校のLAN環境整備及び授業用ICT機器の整備(室・庶) ・平山小学校建替えに伴うLAN環境整備(室・庶) ・ひのっ子教育21開発委員会制度(学・七・室) ※ ICT活用教育の推進・研究課題校(室・室) ・中学校入学式・小学校年時CRTテストの実施(学) ・基礎・基本スキームによる補習(学) ※ 36人以上の学級への指導補助員(小学校10校13学級)の配置(学) ・市政協力員による学力向上支援者の配置・社会人講師の派遣(学) ・長期休業中・平日の補習(学) ・中学入学時オリエンテーション合宿3校(学) ・体力調査の実施(学) ・サポートチーム(生徒指導組合推進)(学) ・生徒指導推進協力員の配置(学) ・部活動の充実・振興(学) ・特色ある学校活動援助補助金(学) ・全校で小・中連携の取組(学) ・幼・小連携委員会(学)
つくろう夢を	共生	【「個性」や「創造力」の伸長と「基礎・基本」の確実な定着】 子どもを取り巻く環境や社会の変化、国際化の流れに対応できるよう、子ども一人ひとりの思考力、判断力、表現力などの資質・能力を育成することが求められる。 そのため、基礎学力の充実を図り、子どもたちの個性や創造力を伸ばすための教育を推進するとともに、地域の自然や文化に関心をもち、自ら進んでかかわろうとする資質や態度を育む。	教員の資質・能力の向上を図る。 ・基礎的・基本的な学力の定着を図るために、指導及び評価の充実・改善を図る。 ・問題解決的な学習過程を重視するとともに、思考力・判断力・表現力の育成に努める。 ・体験を通して、地域の自然や文化を愛し、地域から学ぼうとする資質や態度を育む。 ・児童・生徒の心と体の健康づくりを促進する。 ・学校教育の充実・改善について、開かれた施策づくりに努める。 ・義務教育に円滑に移行するための就学前教育を充実する。	・学校運営改善プログラムの作成(学) ※ 平山小こまニティースクール(学) ・特色ある教育課程(カリキュラム)の研究・普及(七) ・学校説明会の実施(学) ・長期学校公開の実施(学) ・外部評議の導入・学校評議の公開(学) ・学校評議員制度の実施(学) ※ 教育施設整備事業 耐震補強工事一校舎5校、屋内運動場2校の実施(庶) ※ 平山小学校建替え(平成18~19年度)、日野一中建替え(平成19~20年度)(庶) ・児童・生徒用椅子整備事業(平成25年度まで)(庶) ※ 普通教室への天井扇設置(平成19年度まで)(庶) ※ 小学校水飲み栓直結給水事業(平成19~20年度)(庶) ・学校管理員の配置(小・中学校全校)(庶) ・日野市立教育センターの研究・情報収集発信事業(セ) ・「セーフティ教室」(警察署と連携した防犯訓練)(学) ・「ひのっ子安全サポートチーム」(学) ・「ひのっ子安全バトロール」(学) ・不審者情報のメール配信(庶・学) ・スクールガーデンボランティア事業の実施(庶・学) ※ 防犯ブザーの配布 ・生涯学習推進計画の全面改訂(文スポーツ) ・学術・文化・産業ネットワーク多摩との連携(文スポーツ) ・講座・イベント・施設等ガイドと子供向けイベントガイドの発行(文スポーツ)
こえよう自分を	創造	【「開かれた学校づくり」と「特色ある学校づくり」の推進】 子どもたちが未来に向かって夢や希望を抱き、その実現に向けて努力できるよう、家庭・学校・地域による協働と市民の教育への参画を進める。 そのため、「選べる学校制度」の趣旨を十分に踏まえ、各学校が自校のよさを発揮しながら「特色ある学校づくり」を推進するとともに、市民や保護者の視点に立った「開かれた学校づくり」を推進することによって、透明性の高い学校経営を進める。	校長の経営方針を明確にし、創意工夫に基づいた特色ある教育課程を編成するよう学校への指導・助言を行う。 ・学校運営について、保護者・地域住民の協力を得るなど、開かれた学校づくりを推進する。 ・学校ホームページを充実させ、見える学校づくりを推進する。 ・保護者・地域・学生による教育ボランティアの活用を図り、多様なニーズを抱えた学校への支援を行う。	・学校運営改善プログラムの作成(学) ※ 平山小こまニティースクール(学) ・特色ある教育課程(カリキュラム)の研究・普及(七) ・学校説明会の実施(学) ・長期学校公開の実施(学) ・外部評議の導入・学校評議の公開(学) ・学校評議員制度の実施(学) ※ 教育施設整備事業 耐震補強工事一校舎5校、屋内運動場2校の実施(庶) ※ 平山小学校建替え(平成18~19年度)、日野一中建替え(平成19~20年度)(庶) ・児童・生徒用椅子整備事業(平成25年度まで)(庶) ※ 普通教室への天井扇設置(平成19年度まで)(庶) ※ 小学校水飲み栓直結給水事業(平成19~20年度)(庶) ・学校管理員の配置(小・中学校全校)(庶) ・日野市立教育センターの研究・情報収集発信事業(セ) ・「セーフティ教室」(警察署と連携した防犯訓練)(学) ・「ひのっ子安全サポートチーム」(学) ・「ひのっ子安全バトロール」(学) ・不審者情報のメール配信(庶・学) ・スクールガーデンボランティア事業の実施(庶・学) ※ 防犯ブザーの配布 ・生涯学習推進計画の全面改訂(文スポーツ) ・学術・文化・産業ネットワーク多摩との連携(文スポーツ) ・講座・イベント・施設等ガイドと子供向けイベントガイドの発行(文スポーツ)
	個	【一人ひとりの学びを豊かにするための取組み】 生涯学習の時代といわれる中で、一人ひとりの学びを豊かにするための取組みが求められている。 そのため、総合的な情報提供と発信ができるよう情報の拠点を整備して社会に対応できる体制を構築する。	・生涯学習推進計画を見直す ・大学・企業などの生涯学習機関と連携した広域的な生涯学習情報ネットワークを構築する。 ・ホームページ等を活用して包括的な生涯学習情報拠点を提供する。 ・図書館を情報の収集と提供、情報発信の拠点と位置づける。 ・少子・高齢社会や多様な市民要望に対応するために、体系的な学習機会を提供する。 ・市民と連携して学習機会の充実を図る。 ・公民館を中心とした市民の主体的・自主的な学習活動やコミュニティ活動等を支援するための事業を展開する。 ・健常保持と体力増進、生きがいのある生活を送るためにスポーツ・レクリエーション活動を振興する。 ・文化財保護の普及・啓発をする。	・図書館基本計画の推進(四) ・子ども読書活動推進計画の実施(学校図書館ネットワーク構築(四) ・ヤングアダルト関係資料の充実 ・児童施設への資料提供の拡充 ・平山図書館改築 ・平山市民文化祭(文スポーツ) ・情報弱者に対するICT利用の場の提供(豊田駅北交流センター)(文スポーツ) ・ひの市民大学、情報技術講習、各種講座の開催(公) ・保育協力員制度(文スポーツ) ・第20回公民館まつり(公) ・スポーツレクリエーションフェスティバル、ウォーキング、スポーツ教室、楽楽トレーニング体操、新体力測定、市民体育大会の開催(文スポーツ) ・復元住居等文化財施設の公開(文スポーツ) ・発掘調査出土品の公開(文スポーツ・資料館) ・「出前いちらう」(学校への出張展示・解説)(文スポーツ・資料館) ・文化財に関する市民の学習の支援 ・文化財に関する普及・啓発事業の実施 ・市民会館、大成荘、市民ギャラリーの運営(文スポーツ) ・中央公民館等の建替え調査研究(公) ・中央公民館高齢者分室事業の充実(公) ・学校施設開放事業(文スポーツ) ・小中学校等体育施設の開放(文スポーツ) ・学校体育施設の整備充実(文スポーツ) ・(仮称)市民の森ふれあいホール設計業務(文スポーツ) ・新グラウンドの設置(文スポーツ) ・既存体育施設の整備充実(文スポーツ) ・施設備品の充実(文スポーツ) ・障害者訪問学級(文スポーツ) ・少年学級、青年・成人学級(公)
	ひととの調和の中で自分らしさを發揮する	【ともに創る学びの仲間たちへの取組み】 ともに学び喜びを得るために学習拠点を整備することが求められている。 そのため、生涯学習センター、スポーツ施設などを整備する。	市民の学習活動やコミュニティ活動の拠点としての生涯学習施設を整備する。 ・「生涯学習センター」のあり方を検討する。 ・小中学校の施設開放を進め、大学や企業の施設等の開放へ協力を求めること。 ・体育馆・グラウンド等の各種スポーツ・レクリエーション及び市民交流の施設の整備充実を図る。	・科学・英語教室など(文スポーツ) ・学校施設を利用した体験学習(公) ・体験学習会・エクスペリエンス学習事業の開催(資料館) ・遊び場開放(文スポーツ) ・遊び・体力アップ(文スポーツ)
	別紙1	【学びによるまちづくりをめざす取組み】 市民参画で生涯学習を推進し、ひのっ子が育ち日野人が活躍するまちづくりが求められている。 そのため、地域の人材を活用し、生涯学習を推進するための組織や子育て支援のためのしくみをつくり、総合的な学習環境を充実する。	・青少年育成関係団体への援助と青少年活動の指導者を育成する。 ・「ひのっ子」から「日野人」へ至る人材の育成と社会貢献の機会を増やす。 ・人材バンクとして「ひの21世紀みらい塾」を充実させる。 ・社会人講師や外部指導員の活躍の場を確保する。 ・有形・無形の市内の文化財の保護と保存に努め、公開を通して活用する。 ・芸術・文化活動や文化団体を支援し、資料館を中心に新しい「日野文化」の創造をめざす。 ・日野らしさを踏まえ「芸術文化の薫るまち」の実現を目指す。 ・家庭教育と子育て支援事業を充実する。	※ 総合型地域スポーツクラブの設立準備(文スポーツ) ※ HSS(日野スポーツスクール)の設立準備(文スポーツ) ※ ニュースポーツ・ジュニアスポーツの普及及 ※ 東京国体における開催競技種目の説明(文スポーツ) ・「土曜のひのば」(地域教育活性化事業)開催(文スポーツ) ・地域教育推進・研究・普及(七) ・ひの21世紀みらい塾(文スポーツ) ・文化財整備(文スポーツ) ※ 資料館収蔵資料の修復と保存・データ化(資料館) ・「第1回ひのアートフェスティバル」(公) ※ 「伊藤庵」展開催(図) ※ 特別展「ひの・真慈悲寺を追う展」開催(資料館) ・企画展「ふるさと日野の自然とくらし展」開催(資料館) ・ひの真慈悲寺調査(資料館) ・生まれ変わり物語一勝五郎伝承を探る(資料館) ・多摩島しょ子ども体験塾 ・市民会館文化事業協会の充実 ・日野市文化団体の支援 ・「みんなのはなは」開催(万願寺、南平交流センター)(文スポーツ) ・子育て支援講演会の開催(文スポーツ) ・子育て講座の開催(公) ・家庭教育学級(文スポーツ) ※ 高校生奨学金事業の拡充(庶)